



# みやぎ

— 86号 —

発行元 独立行政法人国立病院機構宮城病院  
 発行責任者 広報委員長 稲木 涼子  
 〒989-2202  
 宮城県亶理郡山元町高瀬字合戦原100番地  
 TEL 0223-37-1131 FAX 0223-37-3316  
 ホームページ <http://www.mnh.go.jp/>

## よい医療を安全に心を込めて、地域とともに

院長 安藤 肇史

令和7年度、宮城病院は病院の理念を変更しました。表題が新たな理念です。これまでは「よい医療を安全に、心を込めて」だったのですが「地域とともに」を追加した形です。病院の理念とは、病院が目指す基本的な考え方や価値観を表したものです。具体的には、病院の使命、医療の質、患者さんへの姿勢、職員の行動指針などが含まれます。そして、病院の理念は、病院の活動の根幹となるものであり、職員全員が共有し、日々の業務に反映させる必要があります。また、患者さんや地域住民にとっても、病院を選ぶ際の重要な判断材料となります。ちなみに、東北大学病院は、「先進を優しさとともに」、仙台医療センターは、「最善の医療を尽くして社会に貢献します・患者さんにやさしく働きがいのある病院を目指します」という理念を掲げており、それぞれの病院の特徴を端的に表していると思います。逆に、理念がない場合、病院全体の目標や価値観が共有されず、病院全体の統一性が失われ、患者さんへのサービスの質が低下する恐れがあります。また、患者さんや地域住民は病院の姿勢を理解できず、信頼関係を築きにくくなります。このように病院にとって重要な意義をもつ理念を変更するという事は、今後10年、15年はこの理念に基づいて行動するという覚悟が必要になります。これまでの理念が策定されたのは2007年であり、病院としては18年間、安全で良い医療を心掛けてきました。そして、特に安全という面では達成できていると思っています。これからはより地域医療に貢献するという使命をもって病院全体として取り組んでいきたいと思っています。

昨年度、院長就任にあたって広報みやぎには、「・・・地域医療、高齢者医療はこれからの十数年間、日本の医療における最大の課題となることを見込まれます。そのため私達は今後これまでの理念に加え『地域とともに』を常に念頭に置きながら病院の発展を目指します・・・」と書きました。この時点ですでに理念の変更は考えていたのですが、病院全体として方向性が共有できていることが確信できたので、今年度からの変更としました。新しい理念の元で進む宮城病院を今後ともよろしくお願いいたします。



後列左から、小林管理課長、山本事務部長、渡邊経営企画室長、増田企画課長、仁村統括診療部長  
 前列左から、岩田看護部長、割田副院長、安藤院長、小野薬剤部長、佐藤副看護部長

【基本理念】 『よい医療を安全に心を込めて、地域とともに』

【行動理念】

- 1、私たちは生命と人権を尊重し、患者さんを中心とした質の高いチーム医療を推進します。
- 2、私たちは難病、重症心身障害など国が担うべき医療と臨床研究を推進します。
- 3、私たちは地域の医療・行政機関と連携し、地域の方々への質の高い医療の提供及び疾病予防、健康増進に貢献します。
- 4、私たちは病院の機能を十分発揮できるよう、健全な経営と経営基盤の強化に努めます。
- 5、私たちは常に患者さん方から学び、向上する組織体を目指します。
- 6、私たちは健康で明るく働きがいのある職場づくりに努めます。



宮城病院公式マスコット

キャラクター

「みやべりー」

宮城病院  
Instagram



※読み取ってください

# 防災訓練について

宮城病院では毎年、東日本大震災が発生した3月に、地震を想定した防災訓練を実施しています。今年、3月18日15:00に千葉県沖で大きな地震が発生し、山元町でも震度4の地震が発生。宮城県沿岸には津波警報が発令されたという想定のもと、例年行っている訓練に加え、外来患者さんの安全確保や高所への避難を中心とした訓練を実施しました。

14年前に発生した東日本大震災では、宮城病院がある山元町も甚大な被害を受け、多くの住民が被災しました。当院の職員も多数が被災し、帰宅途中で津波の犠牲となった職員もありました。この経験を踏まえ、通勤経路が浸水区域となることを想定し、業務継続計画(BCP)にも反映しています。

また、令和3年および令和4年に発生した福島県沖地震では、当院も大きな建物被害を受けました。その災害復旧および耐震工事は令和5年3月に完了しましたが、今後も「災害に強い病院」としての機能を維持し続けられるよう、職員一同努力してまいります。

今回の訓練は、災害への備えを日頃から見直す良い機会となりました。今後も定期的に防災訓練を実施し、地域の皆さまの安心・安全に貢献してまいります。

(管理課長 小林 孝之)



## QCサークル活動発表会

令和7年2月14日に宮城病院QC活動発表会が行われました。令和6年度は10サークルからの各職場での取り組んだ成果が発表されました。当院のQC活動は令和6年度で17年目を迎え、QC手法の活用や発表は年々レベルアップしています。発表会当日は活発な意見交換も多数行われ、白熱した発表会となりました。なかでも特に優れていた発表は下記のとおりとなりました。次年度もさらにレベルアップした活動を期待しております。

(庶務係長 工藤 みき)

### 令和6年度 第17回宮城病院QCサークル活動発表会 審査結果

発表会：令和7年2月14日開催

#### 【最優秀賞】

順位	職場名	サークル名	タイトル名
1	栄養管理室	Be Reborn 栄養管理室	Complete meal ～補助食品に頼らない栄養管理の実現～

#### 【優秀賞】

順位	職場名	サークル名	タイトル名
2	中央病棟1階	Smartに仕事し隊	働き方改革2024 ～夜勤って体に悪いんでしょうか～
3	中央病棟3階	ナースのお仕事	入院処理にかかる時間を短縮しよう

※ 上記3チームは、次年度の機構本部主催のQC活動奨励表彰に推薦予定。

## 職場紹介

## 南a病棟

南a病棟は脳神経内科・外科、内科の慢性期病棟です。木目調を基調とした家庭的なつくりの病棟です。神経難病や脳卒中後遺症の患者さんにリハビリや日常生活への支援を行っています。今年度は新人看護師3名を迎え入れ、看護師27名、看護補助者4名で患者さんに安全・安楽に看護を提供できるように一丸となって頑張ります！

(看護師長 菊地 舞)

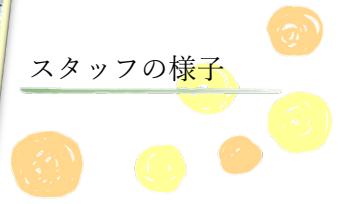


患者さんに優しく、思いやりのある看護師になれるように頑張ります!!

祐川花菜、福島悠生、小泉舞奈



スタッフの様子



## 職場紹介

## 中央病棟 1階

今年度、新卒の看護師が3名、既卒の看護師が1名の、4名の看護師を迎えました。皆さん、新たな門出に胸を弾ませ意気揚々と輝いています。急がず焦らず、ひとり一人の患者様の特徴を覚え、患者様が安心して治療でき、療養できる環境を作っていくよう共に頑張っていきますので、よろしくお願いたします。

(看護師長 武田 由美子)

安藤夕樹

- ①福島県いわき市
- ②NEWS増田貴久君のインスタチェック
- ③ひとり一人のペースに寄り添い安心できる存在になれる看護師になること



吉田弥枝

- ①宮城県亘理町
- ②イラストを描く 怪談を聞く カラオケ
- ③優しく思いやりにあふれた看護師

鈴川真菜

- ①宮城県多賀城市
- ②映画鑑賞 サウナ
- ③患者さんの想いに寄り添うことができる、周囲に配慮ができる看護師をめざします

中島さくら

- ①岩手県宮古市
- ②推しのライブに行くこと
- ③患者様の立場に立って考え、思いやりを持って関わることができる看護師をめざします。

左から安藤さん、中島さん、吉田さん、鈴川さん

- ①出身地②趣味
- ③目指す看護師像 を聞いてみました



## 採用百研修

看護部では10名の新人看護師を迎え令和7年度がスタートしました。今年度の新人看護師は、なんと北は青森、南は京都から宮城病院を選び就職してくれました。遠く親元を離れ山元町に来てくれたことに感謝します。新人看護師には「地域とともに」ある宮城病院を知り、優しさと思いやりで信頼される看護を提供することのできる看護師に育って欲しいと思います。新人技術研修ではメモを取りながら真剣な表情で指導者の話を聞き、わからない所は積極的に質問し、新人看護師同士で考えを言語化しながら取り組む姿勢があり、大変頼もしく感じています。看護部では新人看護師の成長を全力でサポートしていきます。自分と仲間を大切に、共に育ち合っていきましょう。



(教育担当師長 小田木 愛)



↑研修を受けている様子  
←桜の木の下でみんなで記念写真

## 地域医療連携室・医療相談室

こんにちは、4月より地域医療連携室係長として勤務しております看護師長の佐々知恵です。どうぞよろしくお願いいたします。

地域医療連携室は看護師4名、医療ソーシャルワーカー4名、事務員1名の新体制となりました。

地域医療連携室の主な役割は「患者さんが医療や介護を切れ目なく受けられることができるよう、当院と地域をつなぐこと」と「患者さん・家族の心配事や不安を軽減することができるようお手伝いすること」です。

具体的には、当院に紹介となった患者さんや、当院から他院へ紹介となった患者さんの受診や転院の調整や、介護が必要な患者さんには、情報を提供しながら、介護・福祉サービス事業所との橋渡しをして、必要な介護サービスを受けられるよう支援しています。また、「病気や治療、受診」「入院費用や医療費などの経済面」「難病や障害者手帳の申請」についてなど、多分野の相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。お電話でも対応いたします。

(地域医療連携室係長 佐々 知恵)

4月より地域医療連携室の医療社会事業専門員として採用されました阿部と申します。もともと障害福祉分野で主に精神、知的障害をお持ちの方々の支援をしていました。未経験の分野の相談業務となりますが、皆さまから気軽に相談して頂けるような存在になれるよう取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

(医療社会専門員 阿部 清継)



## 職場紹介 リハビリテーション

4月よりリハビリテーション科に作業療法士として所属することになりました山口紗佳さんを紹介します。

出身：青森県黒石市（弘前医療福祉大学作業療法学専攻）

趣味：ドライブ、旅行、スポーツ観戦、音楽鑑賞

車を運転することが好きなので、友人や家族と海など

いろいろな場所に行って、よくドライブを楽しんでいます。

旅行は好きですが、関東より下の方には行ったことがないの

で関西や九州にも行ってみたいです。1番行きたい場所は沖縄です。

野球やサッカーを観戦するのが好きです。

音楽はKPOPから邦ロックまで幅広くいろいろな曲を聴いています。



好きな食べ物：嫌いなものがないので基本的に何でも食べられますが、特にこんにゃく、抹茶、ラーメン、寿司が好きです。

ひとこと：覚えることがたくさんで大変ですが、なるべく早く仕事を覚えて患者様に寄り添った作業療法士になれるように頑張ります。

よろしくお願いいたします



（作業療法士長 中山 崇）

## 職場紹介 療育指導室

療育指導室は療養介護サービス(児童の場合は医療型障害児入所サービス)を提供している中央病棟1階、中央病棟2階に配属された児童指導員、保育士が、日常生活全般に関わる支援業務である生活支援、レクリエーション活動や行事、日々の療育活動などの日中活動を担当し、患者さん視点で日々の生活が豊かなになるよう支援しています。また、福祉サービスでは、個別支援計画という利用者一人一人のニーズに応じたケアプランの作成が求められており、これをマネジメントするサービス管理責任者(児童は児童発達支援管理責任者)として、資格を持つ児童指導員、保育士を配置しています。南a病棟にも10床の療養介護サービスを提供している病室がありますが、定期的に支援をさせていただいております。それでは各職種の業務内容を紹介いたします。

### ○児童指導員

重症心身障害病棟に各1名配置されています。

主に、権利擁護の観点から個別支援計画にもとづくサービスの提供、相談支援、意思決定支援、障害福祉サービスの利用手続き、補装具申請等相談、入退院支援、関係機関との連絡調整を行います。

### ○保育士

重症心身障害病棟：各病棟に2名ずつ配置されています。

主に、個別支援計画に基づく療育活動などの日中活動、レクリエーション活動や行事の企画・立案・実施、生活環境の整備(季節感を感じる装飾など)を行います。

### ○サービス管理責任者

3名(1名専任)配置しています。児童指導員や保育士で資格を有しているスタッフが兼務しています。主に個別支援計画の作成、支援会議の開催、本人、ご家族へ支援計画原案の説明を行います。また、相談支援事業所からのモニタリングへの対応、サービス担当者会議の受け入れなどにも対応し、障害福祉サービスを利用されている方の虐待防止、権利擁護の取り組みをおこなっています。



患者さんの笑顔が沢山見られるような支援を心がけスタッフ一同頑張ります。

（療育指導室長 鈴木 司）

# 診療案内

令和7年4月1日現在

診療科	曜日	月	火	水	木	金
脳神経内科 (新患は予約制)	新患	張替 宗介	宮本 達夫 (新患のみ) 船山 由希乃 (第1・3・5)	宮澤 康一 (新患・再来)	松本 有史	割田 仁 (新患のみ) 齋藤 早紀 (第1・3・5)
	再来	宮本 達夫	割田 仁 (第2・4 再来のみ)	松本 有史 (再来のみ)	張替 宗介	金子 仁彦 (第2・4)
内科		清野 仁 志澤 聡一郎 齋藤 秀行 木口屋 啓太	清野 仁 齋藤 拓矢	志澤 聡一郎 齋藤 秀行 齋藤 拓矢	清野 仁 志澤 聡一郎	清野 仁 志澤 聡一郎 菊地 章子 木口屋 啓太
	循環器内科	午前		佐藤 公一	加藤 浩	東北大学病院から
		午後		東北大学病院から (検査日)		
	呼吸器内科			佐野 寛仁		
消化器内科	午後			県立がんセンターから (13:30~15:30) 第2・4週(木を基準)	県立がんセンターから (13:30~15:30) 第2・4週(木を基準)	
外科 (総合診療外科)	午前	八巻 孝之	八巻 孝之		八巻 孝之	
	午後		(手術日)		(手術日)	
アレルギー科	午前	堀川 雅浩		堀川 雅浩		堀川 雅浩
小児科	午前	堀川 雅浩 東北大学病院から		堀川 雅浩 東北大学病院から		堀川 雅浩 東北大学病院から
	午後					県立がんセンターから (13:30~15:30)
形成外科				舘 一史		澤村 武 (週替わり 13:30~15:30)
皮膚科	午前				東北大学病院から	
脳神経外科		仁村 太郎	安藤 肇史	仁村 太郎	(手術日)	安藤 肇史
			永松 謙一 (不定期)			
歯科		稲木 涼子 中原 寛子	稲木 涼子 中原 寛子	稲木 涼子 中原 寛子	稲木 涼子 中原 寛子	稲木 涼子 中原 寛子
専門外来 (予約制)	パーキンソン病外来	脳神経内科外来にて受け付け				
	頭痛外来	脳神経内科外来にて受け付け				
	もの忘れ外来	脳神経内科外来にて受け付け				
	ALS外来	脳神経内科外来にて受け付け				
	ふるえ外来(FUS外来)	脳神経外科 (予約制)		脳神経外科 (予約制)		脳神経外科 (予約制)
	糖尿病外来				医科薬科大学病院から	
	禁煙外来	午後				山本 蒔子 (第2・4週)
	女性外来	午後				山本 蒔子 (第2・4週)
腎臓病外来	午後				公済病院から (第1・3週)	
入れ歯外来				白石 成	重光 竜二	

**受診される方へ**

① 受付時間は8時30分から11時です。  
 ② 土曜日・日曜日・祝日・休日及び年末年始(12月29日から1月3日)は休診です。  
 ただし、**急患の方は随時受付いたします。問い合わせ先 0223-337-1131**  
 ③ 初めて当院を受診される方は、他の医療機関からの紹介状をお持ちください。紹介状がなくとも受診はできますが、その場合初診時に**2750円を負担**していただくこととなりますので予めご了承願います。



## 交通のご案内

●自動車でおいでの方●

■仙台方面から■

仙台市中心部から南へ約40km、国道4号線と6号線分岐点から南へ20km、国道6号線314.5kmポイント(標識)が目印です。

高速道路ご利用の場合、常磐自動車道山元ICで降り、国道6号線を相馬方面へ南下。山元ICから約5km。

■相馬方面から■

国道6号線を仙台方面に向かい、宮城・福島県境から約10分です。

●交通機関をご利用の方●

■仙台方面から■

JR常磐線山下駅下車。タクシーまたは町民巡回バス利用。(詳しくはお問い合わせください)

